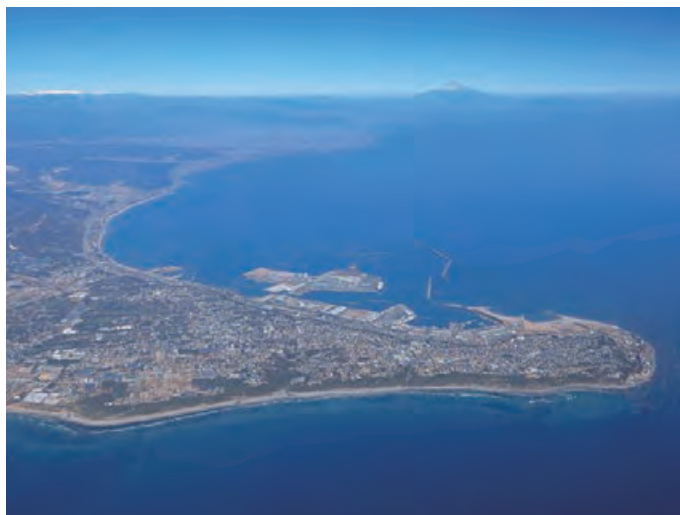


御前崎港



静岡県交通基盤部港湾局

〒420-8601 静岡市葵区追手町9-6

☎054-221-3056

URL : <http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/omaezakikou/>

1. 概況

〈沿革〉

御前崎港は、駿河湾の湾口部に位置しており、御前崎台地の岬によって季節風が遮蔽され、静穏な水面を有する恵まれた地形にある。近辺海域は、速い潮の流れに加え、風波が激しく、岩礁も多く点在した船舶航行上の難所として知られていた。このため、当該地域に避難機能を確保することにより、昭和11(1936)年に避難港の指定を受けたが、第2次世界大戦で工事の着手にはならなかった。ようやく修築工事に着手できたのは昭和23(1948)年、完成は昭和35(1960)年であった。

この間、地方港湾の指定(昭和26(1951)年)を契機に、諸施設の規格も暫時拡大され、次第に避難港及び漁港の性格から商港的性格に変貌していったため、昭和46(1971)年の国際貿易港の指定に伴い、開港後初めて外国船舶が入港して、木材(原木)46,000トンの荷揚げが行われた。

さらに昭和50(1975)年、重要港湾に指定されたため、昭和51(1976)年7月に港湾計画を策定、木材取扱港から多目的利用を主眼とした流通港湾へ発展する計画を位置付けて、3万トン級岸壁2バースや水面貯木場、施設用地、工業用地の整備を進めた。昭和61(1986)年には初の大型岸壁(-12m)が供用を開始し、以降順調に港勢を拡大して、平成3(1991)年からは首都圏～九州圏を結ぶ内航定期船(RORO船)が就航、平成9(1997)年には北米向けに自動車の輸出が開始された。

平成6(1996)年8月の港湾計画改訂では、静岡県西部地区の流通の拠点となる高度な機能を持った港湾として整備を進めることを目的とし、他港で取り扱われている背後地域貨物の適切な取込み、外貨貨物輸送の一層の拡大、船舶の大型化等に対応した、鉄鋼、石炭、コンテナ等の外貨、石炭等の貨物を取り扱う「多目的国際ターミナル」の整備などを位置づけた。平成16(2004)年には、ガントリークレーン2基と-14m岸壁を有する多目的国際ターミナルが供用開始し、県中西部における物流・産業拠点として重要な役割を担っている。

また、快適で潤いのある水際空間を創造するため、延長820m、面積131,200㎡の人工海浜を含む緑地公園「マリナーパーク御前崎」が整備され、平成7(1995)年に人工海浜が、平成

18(2006)年に休憩所や子供向け遊具等が整備され、毎年多くの海水浴客が訪れる賑わい拠点となっている。

〈現況〉

御前崎港は、優れた海上アクセスに加え、ここ数年、御前崎港周辺道路の整備が急速に進められた。御前崎港への陸上アクセスは、東名高速道路相良牧之原ICから地域高規格道路「金谷御前崎連絡道路」を経由して約20分の所要時間となっている。また、国道150号の4車線化や、「金谷御前崎連絡道路」の延伸整備による富士山静岡空港への直結など、陸・海・空の広域交通拠点が結ばれ、物流・人の交流拠点、臨海性産業の集積の場としての御前崎港の役割がますます高まっているところである。

民間や市町で設立した「御前崎港ポートセールス実行委員会」は、このような地域ポテンシャルを最大限に活かしてポートセールスに積極的に取り組み、御前崎港のさらなる港勢の拡大を図っている。

令和6(2024)年の取扱貨物量は外貨193.6万トン、内貨54.7万トン、合計248.3万トン、コンテナ取扱個数は外貨1.3万TEU、内貨2.4万TEU、合計3.7万TEUであり、主要な取扱貨物である完成自動車の輸出台数は138,735台である。

また、みなとを核とした地域振興の取り組みとして、平成27(2015)年に風光明媚な海岸と海洋レジャーの拠点として「みなとオアシス御前崎」に登録され、「御前崎港客船誘致協議会」の熱心な誘致活動の取り組みにより、令和元(2019)年8月には、内航クルーズ船としては初となる客船「ばしふいっくびいなす」が、令和5(2023)年4月には、外航クルーズ船としては初となる「ウエステルダム」が寄港するとともに、令和2(2020)年8月には「釣り文化振興モデル港」に指定されるなど、地域のにぎわい・交流の拠点としてさらなる発展も期待されている。

〈これからの御前崎港〉

今後、引き続き自動車輸出など、県西部地区の物流・産業の拠点としての役割を果たすとともに、臨港地区内において建設が進められてきたバイオマス発電所の稼働が予定されていることから、再生可能エネルギー振興に寄与する港としてもますます発展していくよう必要な施策を実施していく。

2. 港勢

入港船舶

トン数別 種別	合計		30,000総トン以上		10,000総トン以上 30,000総トン未満		6,000総トン以上 10,000総トン未満	
	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数
外航商船	206	6,035,852	125	5,268,481	23	547,692	8	71,445
内航商船	587	1,509,013			119	1,248,353		
自航 その他	1,796	162,907						
合計	2,589	7,707,772	125	5,268,481	142	1,796,045	8	71,445

トン数別 種別	3,000総トン以上 6,000総トン未満		1,000総トン以上 3,000総トン未満		500総トン以上 1,000総トン未満		5総トン以上 500総トン未満	
	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数
外航商船	19	89,453	31	58,781				
内航商船	1	4,568	1	2,524	121	87,367	345	166,201
自航 その他			1	1,630			1,795	161,277
合計	20	94,021	33	62,935	121	87,367	2,140	327,478

最大入港船舶のトン数 82,862総トン(喫水 8.00m)

海上出入貨物

品種 項目	合計		農水産品		林産品		鉱産品		金属機械工業品	
	トン	%	トン	%	トン	%	トン	%	トン	%
輸出	1,513,699	100.0	333	0.0					1,500,491	99.1
輸入	207,119	100.0	882	0.4	50,287	24.3	3,622	1.7	91,779	44.3
計	1,720,818	100.0	1,215	0.1	50,287	2.9	3,622	0.2	1,592,270	92.5
移出	595,282	100.0					147,762	24.8	245,013	41.2
移入	290,937	100.0	1,890	0.6			82,815	28.5	98,819	34.0
計	886,219	100.0	1,890	0.2			230,577	26.0	343,832	38.8
合計	2,607,037	100.0	3,105	0.1	50,287	1.9	234,199	9.0	1,936,102	74.3

品種 項目	化学工業品		軽工業品		雑工業品		特殊品		分類不能のもの	
	トン	%	トン	%	トン	%	トン	%	トン	%
輸出					10,766	0.7	2,109	0.1		
輸入	20,750	10.0			12,873	6.2	26,926	13.0		
計	20,750	1.2			23,639	1.4	29,035	1.7		
移出	26,965	4.5	93,749	15.7	10,450	1.8	71,175	12	168	0.0
移入	15,480	5.3	47,897	16.5	14,736	5.1	29,220	10.0	80	0.0
計	42,445	4.8	141,646	16.0	25,186	2.8	100,395	11.3	248	0.0
合計	63,195	2.4	141,646	5.4	48,825	1.9	129,430	5.0	248	0.0

外貿コンテナ貨物取扱量

項目	フレートトン	TEU	
		実入り	空コン
輸出	221,659	8,245	
輸入	22,861	1,458	644

乗降人員

	合計	乗込人員	上陸人員
外国航路			
内国航路			
計			

3. 港湾施設

区分 埠頭名	けい船施設					荷さばき施設					主な 取扱貨物
	バース名	前面水深 (m)	延長 (m)	最大 けい船 能力 (DWT)	船 席 数	荷役機械			上屋		
						機械名	揚力 (t)	基数	棟数	使用 面積 (㎡)	
(公 共)											
西埠頭	1～2号 3～5号 耐震(緊急) 6～7号 8～9号 10号 耐震(緊急)	12.0 7.5 5.5 5.5 14.0	511 390 200 200 310	30,000 5,000 2,000 2,000 50,000	2 3 2 2 1	ジブC GC	39.2 52.4	1 2			完成自動車 一般貨物 〃 金属くず コンテナ
中央埠頭	1号 2号 3号 4号 5号	7.5 7.5 5.0 5.0 5.0	130 130 80 80 100	5,000 5,000 1,000 1,000 1,000	1 1 1 1 1				1 1	840 1,680	一般貨物 水産品 〃 〃
東埠頭	1号 2号 3号 4号 5号 6号	5.0 5.0 5.0 5.0 5.0 5.0	100 100 273 100 80 81	1,000 1,000 1,000 1,000 1,000 1,000	1 1 1 1 1 1						砂・砂利 〃
中部電力(株) 専用岸壁	中電岸壁	7.0	100	3,000	1	三脚デリック	150	1			原発用機材
シェブロンジャ パン(株)専用岸壁	シェブロン ドルフィン	5.0	56	5,000	1						石油製品

保管施設		
区分	棟数	面積・容量
野積場 (ウォラストナイト)	-	4,191㎡
(自動車)	-	11,435㎡
(一般貨物)	-	82,608㎡
(コンテナ)	-	9,134㎡
普通倉庫	-	-
1～3類倉庫	-	-
危険品倉庫	-	-
野積倉庫	-	-
貯蔵倉庫(サイロ)	-	-
冷蔵倉庫	-	-
水面倉庫(貯木場)	-	118,856㎡

泊地		
区分	水深(m)	面積(㎡)
錨泊地	5.0～7.5	242,556
	7.5～9.0	221,370
	12	326,457
	14	616,181
	2.0～4.0	193,613
はしけ溜	-	-
木材投下泊地	-	-
危険物泊地	-	-

港湾関連施設	
名称	延床面積(㎡)
-	-

臨港交通施設	
名称	総延長(m)
臨港道路	7,314
新交通・鉄道	-
ヘリポート	-

4. コンテナターミナルの概要

女岩地区

埠頭名	西埠頭
ターミナル面積	62,000㎡
岸壁延長	310m
水深	14.0m
荷役機械	GC2基
アウトリーチ	45m
リーファープラグ	24基
荷役方式	トランスファークレーン方式

5. マリーナ

該当なし

6. 緑地

名称	区分	面積(m ²) (植栽率-%)	水際線延長 (m)	緑地タイプ	竣工年度	施設	
						利用施設	附属施設
港湾道路11、13号 中央分離帯		32,956 (50)	-	緩衝緑地	昭和63年度		
港湾道路1、5、9号 道路内環境緑地		12,500 (40)	-	緩衝緑地	昭和52年度		
堤防(2)		3,575 (100)	-	休息緑地	平成1年度	多目的芝生広場1面	トイレ
公園Ⅰ		22,674 (90)	-	休息緑地	昭和49年度		噴水、池
公園Ⅱ		6,503 (90)	-	休息緑地	昭和51年度	グランドゴルフ1面	
御前崎マリナーパーク		131,200 (40)	820	シンボル 緑地	平成18年度	港の見える丘(ウインドーヒル)エントランス 広場、人工海浜	トイレ、海浜プロムナード

7. 基地港湾

該当なし

8. ポートサービス

曳船

名称	所在地	電話番号	馬力	隻数
駿河湾曳船(株)	〒424-0924 静岡市清水清開3-5-40	054-334-6183	駿河丸 3,000	1

9. 関係出先官公署

名称	所在地	電話番号
名古屋税関清水税関支署御前崎出張所	〒437-1623 御前崎市港6170-2	0548-63-6343
名古屋植物防疫所清水支所	〒424-0922 静岡市清水区日の出町9-1	054-352-3775
中部地方整備局清水港湾事務所 御前崎港事務所	〒437-1623 御前崎市港6170	0548-63-4840
清水海上保安部御前崎海上保安署	〒437-1623 御前崎市港6170-2	0548-63-4999
静岡県御前崎港管理事務所	〒437-1623 御前崎市港6170-1	0548-63-3213
御前崎市役所	〒437-1692 御前崎市池新田5585	0537-85-1164
牧之原市役所	〒421-0522 牧之原市相良275	0548-53-2647

